



文・絵 長谷川 泰

(西区文化協会 騎虎の会主宰)

第四回

水道道の尻こすり坂

その昔、この坂を尻しりこすり坂と呼んだとか。野毛と西谷を結ぶ水道道すいどうみちは、坂の多いヨコハマの中でも屈指の急坂をいくつか越えなければならぬ。なにしろ勾配こうばいが急なので、車を牽ひく人たちがお尻で制動しなければならなかった、というのが坂の名の由来だが、なるほど今日でもドライパーたちがちよつと緊張するほどの坂道ではある。

明治二十年(一八八七)に相模川と道志川の合流地点から水を引いた導水管が敷かれていることから、水道道の名を残す、ほぼ一直線のこの道は、野毛山を下つてさらに二度の上り下りを繰り返す。そして昔の県立第一中学校(現希望ヶ丘高校)があつたことから神中坂じんちゅうざかというこれもきびしい急坂を下つて藤棚に至る。

